データ項目ID		データ項目	グループ			データ型	桁数	コード	繰り返し	データ出力条件	項目定義	項目説明	実装類型
			名称	主キー	外部キー								
024	03889	国保業務詳細コード	納付履歴情報	○	○	X	2	160		必須	業務詳細コードを設定 出納区分が「収入」の場合は収入先の業務詳細コードを設定 出納区分が「支出」の場合は支出元の業務詳細コードを設定		◎
024	05788	徴収方法区分	納付履歴情報	○	○	X	1	237		必須	特別徴収又は普通徴収か判断するためのコード		◎
024	03890	賦課年度	納付履歴情報	○	○	YEAR	4			必須	賦課を行った年度を設定（調定をたてる年度）	出納区分が「"1"（収入）」の場合収入先の賦課年度を設定 出納区分が「"2"（支出）」の場合は支出元の賦課年度を設定	◎
024	03891	対象年度	納付履歴情報	○	○	YEAR	4			必須	賦課の対象となる年度を設定（課税すべき年度）	出納区分が「"1"（収入）」の場合は収入先の相当年度を設定 出納区分が「"2"（支出）」の場合は支出元の相当年度を設定	◎
024	03892	通知書番号	納付履歴情報	○	○	X	20			必須	徴収上必要なキー情報を設定	出納区分が「"1"（収入）」の場合は収入先の徴収番号を設定 出納区分が「"2"（支出）」の場合は支出元の徴収番号を設定	◎
024	03893	期別	納付履歴情報	○	○	X	2			必須	該当期を設定 現年随期の場合は"13"を始めとする期別連番を設定 過年随時の場合は納期限月に定められた該当期を設定 例：年間8期、随期2期の場合、随期の額は賦課世帯情報の現年度賦課期別額9、現年度賦課期別額10に設定するが、期別は"09","10"ではなく"13","14"を設定 過年度開始月が4月開始の場合、4月納期限は"13"、5月納期限は"14"、6月納期限は"15"・・・翌年2月納期限は"23"、翌年3月納期限は"24"を設定 過年度開始月が5月開始の場合、5月納期限は"13"、6月納期限は"14"、7月納期限は"15"・・・翌年3月納期限は"23"、翌年4月納期限は"24"を設定	出納区分が「"1"（収入）」の場合は収入先の期別コードを設定 出納区分が「"2"（支出）」の場合は支出元の期別コードを設定	◎
024	03894	収納履歴連番	納付履歴情報	○		9	5			必須	上記の期別情報キー内の古い順の1からの連番を設定		◎
024	05789	最新フラグ	納付履歴情報			X	1			必須	当該データが最新かどうかを現すフラグ（0：最新ではない、1：最新である）		◎
024	03895	還付充当区分	納付履歴情報			X	1	168		必須	「還付」、「充当」または「納付」などを設定 出納区分=「"1"（収入）」の場合は、「"2"（充当）」または「"3"（納付）」を設定 出納区分=「"2"（支出）」の場合は、「"1"（還付）」、「"2"（充当）」または「"4"（返納）」を設定		◎
024	03896	出納区分	納付履歴情報			X	1	169		必須	「収入」または「支出」を設定		◎